付録：HX Data Platform プラグインの機能とフィールド

- HX Data Platform プラグイン インターフェイスの使用法，1 ページ
- HX Data Platform のクラスタ リストの表示，4 ページ
- クラスタ ステータスの表示，5 ページ
- データ レプリケーション ファクタ設定の表示，5 ページ
- クラスタ アクセス ポリシー設定の表示，5 ページ
- キャパシティ ステータスの表示，6 ページ
- データストア ステータスの表示，6 ページ
- ホスト ステータスと設定の詳細の表示，6 ページ
- ディスク ステータスと設定の詳細の表示，7 ページ
- PSU ステータスと設定の詳細の表示，7 ページ
- NIC ステータスと設定の詳細の表示，7 ページ
- クラスタ設定の概要，8 ページ

HX Data Platform プラグイン インターフェイスの使用法

インターフェイス全体に適用されるいくつかの HX Data Platform プラグイン機能があります。これらについては、次の各項を参照してください。

HX Data Platform の[Action] メニューの使用法

[Action] メニューの内容は、選択されているオブジェクトとタブに応じて異なります。

ステップ 1 オブジェクトを選択します。
[Actions] メニューに表示される選択項目は、選択されたオブジェクトに応じて変化します。

ステップ 2 オブジェクトを右クリックするか、またはパネルの[Actions] メニューで下向き矢印をクリックします。
[Action] メニューに表示されるオプションは、選択されたオブジェクトとタブまたはパネルに応じて異なります。

[Action] メニューのオプション	場所	説明
[Rename Cluster]	[Summary] パネル	vCenter でストレージ クラスタの名前を変更します。
[Summary]	[Summary] パネル	ストレージクラスタの設定のリストを表示します。これは、ストレージクラスタの設定完了時に表示される情報と同じです。
アップグレード	[Summary] パネル	HX Data Platform アップグレードウィザードが開きます。
[Edit Datastore]	[Datastore] タブ	ストレージ割り当ての名前変更と変更を実行できます。
[Delete Datastore]	[Datastore] タブ	HX Data Platform クラスタからデータストアを削除します。
[Mount Datastore]	[Datastore] タブ	HX Data Platform クラスタにデータストアをマウントします。
[Unmount Datastore]	[Datastore] タブ	HX Data Platform クラスタからデータストアをマウント解除します。
[Beacon ON]	[Disk] タブ	ディスクを特定するために使用されます。サーバの物理的なライトをアクティブにします。
[Beacon OFF]	[Disk] タブ	サーバ上のディスクのビーコンライトをオフにします。

[Action] メニューのオプション	場所	説明
[Enter HX Maintenance mode]	[Host] タブ	ストレージクラスタ内のノードに対してメンテナンスを実行する前に必要です。
[Exit HX Maintenance mode]	[Host] タブ	ストレージクラスタのノードに対してメンテナンスを実行した後に必要です。

タスク アイコン

タスク アイコンは、選択されているオブジェクトとタブに応じて異なります。各アイコンは、選択されているオブジェクトに対して特定のタイプのタスクを実行します。

Action	アイコン シンボル
編集	鉛筆
クラスタ設定サマリ ポップアップ	緑色の紙
vSphere ホーム	家
情報ポップアップ	円の中に i
Export	紙と右矢印
ページ内容の更新	円状の矢印

表示の更新

HX Data Platform プラグインは、タブに表示されているデータを次の時点で更新します。

- タブに移動するとき。
- タブで更新ボタンをクリックするとき。
- 20 秒間隔（自動）。

データのコピーとエクスポート

[Monitor Events] タブと [Manage Datastores] タブから情報をコピーまたはエクスポートできます。

ステップ 1 [Export] ボタンを含むデータのタブを表示します。次の内容が含まれています。

- [Monitor] > [Events]
- [Manage] > [Datastores]

ステップ 2 コピーまたはエクスポートするデータ行を選択します。

ステップ 3 [Export data]（紙と右矢印）をクリックし、[Export options] ドロップダウンリストを表示します。[Export data] ボタンは、サマリ テーブルの右下隅にあります。

ステップ 4 次のオプションのいずれかを選択します。

オプション	説明
[Copy Selected Rows to Clipboard]	選択した行をクリップボードにコピーします。テキスト エディタを開き、クリップボードからコピーした情報を貼り付けます。
[Copy All Rows to Clipboard]	すべての行をクリップボードにコピーします。テキスト エディタを開き、クリップボードからコピーした情報を貼り付けます。
[Export Selected Rows to File]	選択した行をコンピュータ上のファイルにエクスポートします。
[Export All Rows to Clipboard]	クリップボードにすべての行をエクスポートします。テキストエディタを開き、クリップボードからコピーした情報を貼り付けます。

HX Data Platform のクラスタ リストの表示

vCenter インベントリのストレージ クラスタのリストを表示します。

ステップ 1 vSphere Web クライアント ナビゲータから、[vCenter Inventory Lists] > [Cisco HyperFlex Systems] > [Cisco HX Data Platform] を選択します。

ステップ 2 [Objects] タブをクリックすると、すべての設定済みストレージ クラスタのリストが表示されます。

クラスタ ステータスの表示

[Summary] タブの [Status] ポートレットでは、クラスタの動作ステータスと復元力ステータス、およびホスト ステータスが表示されます。また、動作ステータスと復元力ステータスの両方に関係している設定状態も表示されます。クラスタによりクラスタ全体でのデータ ロードが再調整されると、自己修復ステータスが、再調整の進行状況を示します。

ステップ 1 vSphere Web クライアント ナビゲータから、[vCenter Inventory Lists] > [Cisco HyperFlex Systems] > [Cisco HX Data Platform] > [*cluster*] > [Summary] の順に選択します。

ステップ 2 [Status] ポートレットにスクロールします。

データ レプリケーション ファクタ設定の表示

ステップ 1 vSphere Web クライアント ナビゲータから、[vCenter Inventory Lists] > [Cisco HyperFlex Systems] > [Cisco HX Data Platform] > [*cluster*] > [Summary] > [Status] > [Resiliency Status] の順に選択します。

ステップ 2 [Resiliency Status] リストを展開し、[Data Replication Factor] フィールドを表示します。

クラスタ アクセス ポリシー設定の表示

ステップ 1 vSphere Web クライアント ナビゲータから、[vCenter Inventory Lists] > [Cisco HyperFlex Systems] > [Cisco HX Data Platform] > [*cluster*] > [Summary] > [Status] > [Resiliency Status] の順に選択します。ストレージ クラスタの [Status] ポートレットが表示されます。

ステップ 2 [Resiliency Status] フィールド情報アイコン（円の中に i）をクリックします。

ステップ 3 [Resiliency Status] ポップアップから、[Access Policy] 設定を表示します。

キャパシティ ステータスの表示

vSphere Web クライアント ナビゲータから、[vCenter Inventory Lists] > [Cisco HyperFlex Systems] > [Cisco HX Data Platform] > [*cluster*] > [Summary] の順に選択します。

データストア ステータスの表示

HX Data Platform データストアの情報は、HX Data Platform プラグインの [Manage] > [Datastores] タブから使用可能です。次のトピックでは、データストアの表示について説明します。

[manage datastore] タブには、ストレージ クラスタ内のすべてのデータストアを一覧表示するテーブルがあります。

vSphere Web クライアント ナビゲータから、[vCenter Inventory Lists] > [Cisco HyperFlex Systems] > [Cisco HX Data Platform] > [*cluster*] > [Manage] > [Datastores] の順に選択します。

ホスト ステータスと設定の詳細の表示

[Summary] タブの [Status] ポートレットでは、ストレージ クラスタ、ホスト、コントローラ VM のステータスが表示されます。

vSphere Web クライアント ナビゲータから、[vCenter Inventory Lists] > [Cisco HyperFlex Systems] > [Cisco HX Data Platform] > [*cluster*] > [Summary] > [Status] の順に選択します。

ディスク ステータスと設定の詳細の表示

表示されるディスクの詳細情報は、特定のノードと [HX Data Platform plug-in Manage] タブで選択したディスク タイプに対応しています。

ステップ 1 vSphere Web クライアント ナビゲータから、[vCenter Inventory Lists] > [Cisco HyperFlex Systems] > [Cisco HX Data Platform] > [*cluster*] > [Manage] > [Cluster] の順に選択します。

ステップ 2 いずれかのパスを選択します。[*cluster*] > [Disks] を選択するか、または [*host*] > [Disks] を選択します。個別のホストを選択すると、[Disks] タブには選択したホスト上のディスクのみが表示されます。

PSU ステータスと設定の詳細の表示

表示される PSU の詳細情報は、[HX Data Platform plug-in Manage] タブで選択した特定のストレージ クラスタに対応しています。

ステップ 1 vSphere Web クライアント ナビゲータから、[vCenter Inventory Lists] > [Cisco HyperFlex Systems] > [Cisco HX Data Platform] > [*cluster*] > [Manage] > [Cluster] の順に選択します。

ステップ 2 [*cluster*] > [PSUs] を選択します。

NIC ステータスと設定の詳細の表示

表示される NIC の詳細情報は、[HX Data Platform plug-in Manage] タブで選択した特定のホストに対応しています。

ステップ 1 vSphere Web クライアント ナビゲータから、[vCenter Inventory Lists] > [Cisco HyperFlex Systems] > [Cisco HX Data Platform] > [*cluster*] > [Manage] > [Cluster] の順に選択します。

ステップ 2 [Cluster] を展開し、左側の [*host*] を選択して、[*NICs*] タブを選択します。

クラスタ設定の概要

包括的なストレージ クラスタの設定に関する情報を、単一のドキュメントの一覧にまとめています。vSphere Web クライアント ナビゲータから、[vCenter Inventory Lists] > [Cisco HyperFlex Systems] > [Cisco HX Data Platform] > [cluster] > [Actions] > [Summary] の順に選択します。
拡張クラスタの概要には、次のものが含まれます。

フィールド	説明
Cisco HX クラスタ	
クラスタ名	選択したストレージ クラスタの名前。
Cluster Management IP Address	ストレージ クラスタの管理ネットワークで使用する IP アドレス
Cluster Data IP Address	ストレージ クラスタのデータ ネットワークで使用する IP アドレス
Replication Factor	冗長複製する保存データの数として選択した値。
ステータス	
Operational Status	ストレージクラスタのステータス。オプションには [Online]、[Offline]、[ReadOnly]、[Unknown] があります。
Resiliency Status	プラットフォームのステータス。オプションには [Healthy]、[Warning]、[Unknown] があります。
ノード	
Converged Nodes	ストレージクラスタ内のすべてのコンバージドノードの一覧が表示されます。
Compute Nodes	ストレージクラスタ内のすべてのコンピューティングのみのノードの一覧が表示されます。
モデル	ノードの物理ハードウェアのモデル番号。
Serial Number	ノードの物理シリアル番号。
Node Name	ネットワークで使用されるノードの名前。
ハイパーバイザ	ストレージ クラスタの管理ネットワークで使用する IP アドレス。

フィールド	説明
Storage Controller	ストレージ コントローラ VM の IP アドレス。
Management Network	管理ネットワークのネットワーク情報。展開すると、VLAN タグ、サブネットマスク、デフォルト ゲートウェイが表示されます。
Data Network	データ ネットワークのネットワーク情報。展開すると、VLAN タグ、サブネットマスク、デフォルト ゲートウェイが表示されます。
VLAN Tag	ストレージ クラスタの作成時に指定された VLAN タグ。
Subnet Mask	ストレージ クラスタの作成時に指定されたサブネット マスク。
Default Gateway	ストレージクラスタの作成時に指定されたデフォルト ゲートウェイ。
vSphere の設定	
vCenter Server	ストレージ クラスタをホストする vCenter サーバ名。
Datacenter Name	ストレージ クラスタで共有される vCenter のデータセンター名。
クラスタ名	ストレージ クラスタをホストする vCenter クラスタ名。
ネットワーク サービス	
DNS サーバ	ストレージクラスタ アクセスで名前の逆引き参照を提供するように設定された任意の DNS サーバの IP アドレス。
NTP Servers	HX Data Platform プラグインの時間の同期を提供する NTP サーバの IP アドレスまたはサーバ名。
AutoSupport Enabled	HX Data Platform AutoSupport 機能が有効になっているかどうか。テクニカルアシスタンス センター（TAC）に問い合わせください。
Available Capacity	空き容量と同じ。ストレージクラスタの場合、ストレージクラスタで使用可能な容量とストレージクラスタで使用されている容量との差になります。